

情報公開・個人情報保護制度 令和3年度の利用状況

情報公開・個人情報保護制度は、市が持つ情報を広く公開するとともに、個人情報を適正に取り扱うために設けられている制度です。今月は令和3年度の情報公開請求状況や請求から公開・開示までの流れなどをお知らせします。

●請求から公開・開示までの流れ●

市が保有する公文書の情報公開はどなたでも行うことができます。個人情報の開示請求は、原則として本人に限られていますが、未成年者の法定代理人及び成年後見人のかたが行うこともできます。なお、市が保管する個人情報の利用の停止、または消去、外部機関への提供の停止を請求することもできます。

①市が定める請求書（市ホームページからダウンロードができます）に必要事項を記入して市へ提出（必要事項が記載されていれば、任意の用紙でも構いません。また、持参できない場合は、郵送もしくはファクシミリでの提出もできます）。

②市は提出された請求書の内容を審査し、公開・開示できるかどうかを決定して、その結果を文書で通知します。

③公開・開示の決定通知を受けたかたは、指定の日時に通知文書を持参し、ご来庁ください。

用紙による写しの交付を希望される場合は、1枚につき10円、CD-Rによる交付を希望される場合は、1枚につき200円となります（CD-Rによる交付は、電磁的方式により記録された図面等に限りです。詳しくは、お問い合わせください）。なお、送付を希望される場合は、別途送料が必要となります。

昨年度、情報公開の請求は14人、個人情報開示請求は6人が行いました。

情報公開の請求件数は14件で、このうち5件が公開、5件が一部公開、4件が非公開でした（表1）。

また、個人情報の開示請求件数は6件で、全て開示しています（表2）。

（表1）情報公開請求の実施機関別状況

実施機関	請求人数	請求件数	公 開	一部公開	非公開
			写し交付	写し交付	
市 長	12人	12件	4件	4件	4件
教 育 長	2人	2件	1件	1件	—
合 計	14人	14件	5件	5件	4件

（表2）個人情報開示請求の実施機関別状況

実施機関	請求人数	請求件数	開 示
			写し交付
市 長	6人	6件	6件
合 計	6人	6件	6件

●問い合わせ 総務係 ☎22-2111

北海道消防協会副会長に高砂裕司氏が就任

6月24日付けで高砂裕司氏（現、芦別消防団団長）が、公益財団法人北海道消防協会副会長に就任しました。また、7月には公益財団法人日本消防協会評議員に就任することが決定しております。任期については、両役員ともに2年です。北海道消防協会は、消防防災活動において消防団などが円滑に活動できるように、消防技術の向上や講習会、研修会などの実施や事業助成を行い、消防思想の普及のための啓発活動などを行っています。道内に58消防本部と207の消防団があり約3万5千人の消防職員と団員で構成されています。同協会の組織は、7つに区分され、高砂氏は4区支



部（空知・胆振・日高地方支部）から推薦され、18消防本部と43消防団、消防団員約5千人の組織の推薦を得ての副会長就任となりました。

【高砂氏のコメント】

この度は、身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。健康に留意し、全力を尽くして職責を果たす所存です。

【略歴】

昭和51年▼芦別市芦別消防団入団
平成22年▼芦別市消防団団長
平成28年▼北海道消防協会評議員
平成29年▼北海道消防協会空知地方支部中空知分会分会長、北海道消防協会理事
令和2年▼北海道消防協会空知地方支部支部長
令和4年▼北海道消防協会副会長
7月▼日本消防協会評議員就任予定